

とう おん き ご 東温季号



12月 師走(しわす)号 (幸報第7号) 発行日 2018年12月13日

横山ひろゆき 後援会「幸縁の会」発行

ご挨拶

世の中をよくしていきたい。子供たちの未来の為に!



早くも師走(12月)一年は早いものですね。振り返れば今年は災害の多い年でした。愛媛県下でもこの地東温市を初め、南予地区を中心に多大な被害を受けました。お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますと共に、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げ一日も早い復旧をお祈り致します。

さて、来年は「県議会議員選挙」が4月に実施されます。私は、過去15年間「松山市議会議員・愛媛県議会議員・衆議院議員」と政治経験を積ませて頂きました。これもひとえに県民の皆様方のご支援の賜物です。それゆえ、再び県政に戻りこれまでの政治経験を活かし、故郷愛媛に恩返しをさせて頂きたいと願っております。

農業に挑戦しました!

農林水産業の復活へ!日本は世界一の農産物輸入国です。

川内(白猪の滝ふもと)にて「自然農法(無農薬・無肥料)」の米栽培を初めて経験しました。日本の食は、国内産は40%以下、60%以上は輸入に頼っています。輸入食品の多くは、鮮度を保つため様々な薬品処理がなされており、健康被害があることは間違いありません。だからこそ、安心・安全な食品の国内生産が重要です。一方、長年に及ぶ農薬や肥料の大量使用により、河川の汚染を初め地球環境に異変が起きています。近年の異常災害の多さと無関係でしょうか。今こそ、みんなが力を合わせ、安心・安全な食べ物作りで、農業を再生しようではありませんか。



小さな自慢

農業大学校に通い「農業機械士技能検定・農耕者運転免許」を取得、農業資格者でもあります。

横山ひろゆき 便り



公共交通を考える会に参加

滑川溪谷へミニバスツアー。高齢者の方々、子供たちの交通手段である公共交通を維持しなければ、まさに陸の孤島になりかねない滑川地区、それにしても素晴らしい自然の景観、世界に誇れる癒しの空間ですね。



日々の墓参り 隻手薬師(香積寺)

私の今日の存在は、先祖があつてのもの。感謝と共に天国での幸せな生活を祈り墓参り。同時に薬師さんへのお参りは、自分を取り戻す時間でもあります。

てもつなごう。

